



センターマスコットキャラクター「メメ&ペペ」 by K.Sakamoto

編集・発行

(公社)土佐市シルバー人材センター  
〒781-1105 土佐市蓮池 2211-2  
電話 088-852-1123 FAX 088-828-5520  
HP <http://www.tosa-sjc.or.jp/>  
メール [mail@tosa-sjc.or.jp](mailto:mail@tosa-sjc.or.jp)

☆就業・受講の会員大募集(至急)

鎌田井筋清掃作業について

■ 今年も土佐市土地改良区から市内を流れる鎌田井筋の清掃作業を請け負いました。土佐市の農業基盤を支える大切なこの作業実施にはたくさんの会員の

の力が必要です。就業可能な方(約45名)を男女問わず募集します。

☆☆☆ 就業希望の方は、急ぎ、センター事務局にご連絡下さい ☆☆☆

- 作業実施:3月4日(火)~3月6日(木)を予定
- 作業内容:井筋内の土砂上げ、ゴミの回収、土砂・ゴミの運搬および処分、作業後の道路清掃等
- 集合日時:3月4日(火)午前8時
- 集合場所:土佐市シルバー人材センター
- 作業用品:合羽、長靴、タオル、飲み物等は会員ご自身で用意下さい
- ※ 作業用具等はセンターでお渡しします



文旦剪定技術講習会について

■ 土佐市の地場産品である「土佐文旦」の剪定技術の習得と後継者育成を目的に、令和6年度剪定技術講習会を下記に

より開催します。果樹剪定技術を持つ会員が年々減少していることから、当センターでは、剪定・交配・摘果などの技術講習を引き続き開催していきますので、新規入会の方をはじめ、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

~お申し込みはセンター事務局までご連絡下さい~

- ◎ 令和6年度文旦剪定技術講習会
- 日時:令和7年3月17日(月)午前9時から ○場所:当センター 文旦ほ場
- 講師:信清吉孝氏(土佐市戸波在住篤農家)
- ※雨天の場合は、3月18日(火)に順延開催します。



☆お知らせ

令和6年度理事会(第7回)の開催

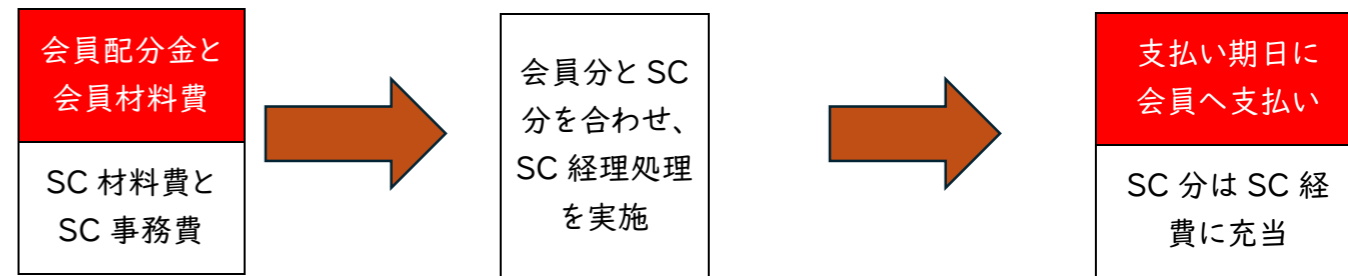
■ 2月21日(金)午後1時30分から、当センターにて第7回理事会を開催します。今期理事会では、契約方法の見直しに関連した規程等の改正に加え、当センターの最高決議機関である「令和7年度定時総会」に提出を予定する議案審議、来年度に係る多くの決定事項について審議していただく予定です。

理事・監事の方はご予約ください。

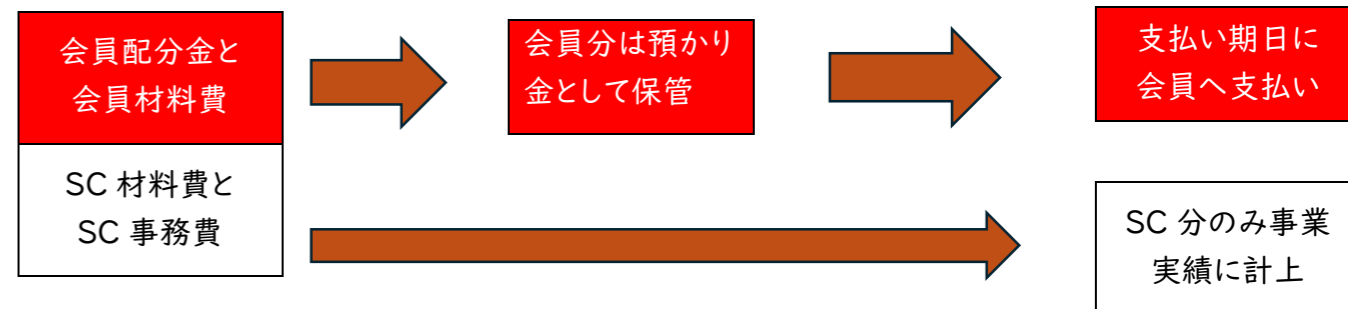
就業条件明示から契約方法の見直しへ -3-

- 本年に入って以降、会員のみなさんには当センターから「就業条件明示書」をお渡しして仕事に就いていただいています。この就業条件明示書は、当センターから会員のみなさんが行う仕事の内容、対価報酬、そのお支払い時期など、法律の規定に基づいた内容となっています。この書類を発行していくことで、当センターと会員のみなさんが制度に基づいた所定の事務手続をおこなって適正な就業条件を構築しているとされますので、引き続き、よろしくお願い致します。
- さて、過去の会報でもお知らせしたように、シルバー人材センター業界では、消費税法の改正から、フリーランス法の制定、さらには、これまでの「発注者とシルバー人材センター、会員の関係」を新たなものにしていく「契約方法の見直し」という時代を迎えてまいります。会員のみなさんは、フリーランス法に守られ、さらに、この契約方法の見直しによって、従前と変わらず、安心して働いていただく環境が整い、自立・自助・共働といったシルバー人材センターが本来持つ形がさらに充実する時代を迎えます。
- 当センターでは、この契約方法の実施時期を「令和8年4月1日から実施」という目標を立て、理事会で具体の協議をおこなっています。そして、この実施にあたっては「会員のみなさんの総意をもって」進めていくという方針ですので、今年5月24日(土)に開催予定の「令和7年度定時総会」の前段に直接の研修会を実施して、未来に向かう決定をいただきたいと考えていますので、ぜひ多くの会員のご出席をお願いします。
- 契約方法の見直しによるセンター事務処理

【現在の経理処理】



【計約方法の見直し後の経理処理】



【説明】

- 現在は、会員配分金と会員材料費が「会員経費」で、その会員経費の12%を事務費として土佐市SC経費に計上しています。そして、これらを合算したものがSC決算上の「受託収益事業費」として、会員のみなさんに決算書に表示して承認をいただいているものです。
- たとえば、5年度の決算では、受託収益事業費が62,981,901円ですが、そのうち、会員のみなさんにお支払いした費用(配分金と材料費)は47,141,050円で、残る15,840,851円がSC材

料費と事務費という内容です。

- 新しい契約方法では、上の図のように、会員経費は「預かり金」という形になり、仕訳を含めた経理処理に含まないこととなるため、決算書上での受託事業収益は15,840,851円のみが表示され、大きな減収とみられる数字となりますが、私たちの土佐市 SC 事業内容としては、実質上、変わらない活動が続くものです。

#### 大事なこと

※ 会員のみなさんは、土佐市 SC という組織の構成員です。土佐市 SC は、会員お一人お一人の組織ですから、今回のように、契約の方法と、経理処理方法が変わることについても、理事会・事務局はきちんと説明したうえで、会員の承認を得て、将来につなげていく必要がありますので、ご理解をお願いします。

※ 本年5月の「令和7年度総会」には、ぜひ多くのみなさんに出席いただき、本件についての検討と適切な決定をいただくよう、よろしくお願い致します。

## ☆事務局からのお願い

### ■ 会員拡大へのご協力

会員のみなさんには、本年4月1日以降も引き続き会員として在席いただくよう、よろしくお願い致します。本年1月末現在の会員数は、平成30年度末以来の200名台復帰を果たしています。理事会が掲げた今期の会員獲得目標数は、15%増の233名です。現会員のみなさんにもご協力いただき、少しでも目標数に到達できるよう、重ねてご支援下さい。

### ■ 令和7年度分の会費の納入

令和7年4月以降の会費(2,000円/年)の納付については、経理システム上、4月1日から受け入れ可能となりますので、それ以前のお支払いはご遠慮下さい。また、これまでと同様に、4月1日以降の仕事分(配分金)から差し引く(天引き)ことを希望される会員は、その旨、事務局に申し出て、所定の様式に署名下さい。

この会費は、新年度も、損害賠償保険料、傷害保険料、熱中症見舞金制度加入料の支払金に充当されますので、納付のほど、よろしくお願い致します。

### ■ 就業システムの利用拡大

土佐市 SC に依頼のある発注者からの仕事情報は、事務局備え付けの「就業システム」にすべて掲載していますので、ぜひご利用下さい。操作方法が不明の方も、遠慮無く事務局員に申し出て下さい。懇切に説明させていただきます。

### ■ SC 材料(機械器具等)の適正使用と使用後の清掃

- 土佐市 SC の保有する電動バリカン、チェーンソー、送風ブロワ、発電機等の機械器具は、令和5年1月から集中して整備を進めてきたものの老朽しているものもあります。使用にあたっては、適正な使用を心がけていただき、使用後の清掃(オイル等の補填を含む。)をお願いします。

- なお、修理を要する器具機材をみつけたときは、事務局に「要修理」を申し出て下さい。ただちに修理依頼を発注します。



笑顔あふれるシルバー人材センターへむけて

## 寒気のぶりかえしに注意して

- 今週は、大陸からの寒気再来が予報されています。会員のみなさんも急激な温度の変化に気をつけて、就業や私生活を維持して下さい。まもなく弥生三月、サクラや菜の花開花を迎えますので、あと一月ほどは全員でインフルエンザや新型コロナからの感染を含め、健康に注意していきましょう。
- 特に高血圧症の方は、入浴前後の温度の変化によるショックを最小限に抑える工夫をお願いします。朝夕の着替えの折にも注意が必要です。
- みなさんの健康に少しでも役立てればと、事務局に血圧計を備えていますので、来局の折には、ぜひ活用下さい。



## 互助会からのお知らせ

### ■ 会員互助会からお知らせします。

- 本年度の「花見の会」をサクラの開花時期に合わせて実施する予定です。日程等が決まりましたら、事務局内に掲示しますので、みなさんの参加をお願いします。

- 令和7年度会員募集中です。引き続き、土佐市 SC 会員として在席される方の中で、「会員交流活動を通じて土佐市 SC を側面的に支えていく」という本会の趣旨に賛同いただけるみなさん、ぜひ互助会への入会をお願いします。会費は1,000円/年です。

- 令和7年度互助会総会は、土佐市 SC の定時総会と同様に、5月24日(土)に予定し準備を進めていくこととしています。会員のみなさん、新たに入会を予定されるみなさん、参加をよろしくお願い致します。

(互助会事務局 島田彰夫)



□ 会員数(令和7年2月12日現在) 総会員数 201名・男性 136名・女性 65名

□ 配分金のお支払い日

【センター請負就業の方】

○ 毎月15日(土日祝祭日の場合は、その前日) ※ 1月、4月、5月は 20日 となります。

【派遣就業の方】

○ 毎月25日(土日祝祭日の場合は、その前日) ※ 高知県連合会 から振り込みとなります。